

# 1. 2010年パリ・モーターショー MINI 出展内容 (ショート・バージョン)



革新的、サステイナブル(持続可能)、そしてドライビング・プレジャーと個性を重視する MINI は、2010年パリ・モーターショーで一連のニュー・モデルと革新的技術を発表します。現行モデルの隣でひととき目を引く展示は、MINIの卓越した未来指向の車両開発能力を強く印象付ける試作モデル、MINI Scooter E Concept(MINI スクーター・イー・コンセプト)です。このコンセプト・モデルは、MINI特有のフィーリングにCO<sub>2</sub>をまったく排出しない走りを結び付けた初めての自動二輪車であり、それだけでなく、個人の移動手段にまったく新しい可能性を切り拓く存在です。電気駆動のMINI Scooter E Conceptは、軽快なフットワークによって大都市圏で生活する人たを、その特有の交通事情から解放する乗り物です。MINI特有のスタイルで表現されたデザインと排気ガスを出さない駆動技術を組み合わせ、斬新な未来指向のフォルムをまとったMINIブランドならではのドライビング・プレジャーを具現化しています。

2010年パリ・モーターショーにおけるMINIブランドの量産車では、MINIの歴史上かつてないほど多彩で魅力にあふれモデル・レンジを出展します。新たな解釈を加えた特徴的なデザイン、新たに仲間入りするエンジン・バリエーション、ラインナップを一新したディーゼル・エンジン、斬新な装備品などが、デザイン、ドライビング・プレジャー、効率性、個性の面で、ニューMINIファミリーをひととき引き立てています。MINI、MINI Clubman、MINI Convertibleというバリエーションを提供するMINIブランドは、スモールカー・セグメントで唯一の、独自性を備えたプレミアム・ビークルのサプライヤーであり、今後も他社の追随を許さないほどの幅広いプレミアム・モデルを提供し、セグメントをリードします。

MINIに新たな可能性を持つドライビング・プレジャーを提供するモデルが、MINIブランド第4のモデル・バリエーションであるMINI Crossoverです。市街地だけでなく、郊外の景色にもよく映えるMINI Crossoverは、ターゲットにする顧客層もこれまでのMINIとは異なっています。MINIとしては初めての5人乗り4ドア・モデルで、大きなテールゲートとさまざまにアレンジできるインテリアを備えています。MINI Crossoverは、MINIブランドで初めて全長が4mを超えるモデルであり、オプションとして四輪駆動のALL4が設定されます。

こうした特徴を備えたニュー・モデルは、モータースポーツに参加するモデルとしても最適です。折しも MINI ブランドが国際ラリーの舞台に復帰する日が間近に迫っていることから、パリ・モーターショーでは MINI Crossover をベースにした WRC 参戦モデルを公開します。2011 年からラリー世界選手権に出場する MINI の WRC モデルは、ラリー競技における MINI の栄光ある歴史に新たな 1 章を書き加えることでしょう。1960 年代、当時の MINI Cooper S がラリー界で旋風を巻き起こしました。その中には伝説となっているモンテカルロ・ラリーでの優勝という輝かしい記録も含まれます。パートナーのプロドライブ社と共同開発した MINI Crossover のレーシング・バージョンは、今秋にも最初のテスト走行に挑む予定です。レース仕様車の完成後は、プライベート・ラリー・チームにも車両を提供します。

### **MINI SCOOTER E CONCEPT: 自動二輪車、ゼロ・エミッション、MINI 特有のスタイル**

MINI ブランドの比類ないポテンシャルは、新たな車両セグメントを開拓するだけでなく、非常に斬新なモビリティ・コンセプトを開発する基礎にもなっています。MINI の革新的な技術力をアピールする魅力的な好例が、2010 年パリ・モーターショーで世界初公開される MINI Scooter E Concept です。MINI 特有のドライビング・プレジャーを二輪車で実現したこのコンセプト・モデルは、排気ガスを出さない移動手段という未来指向のビジョンを具現化しています。

この試作モデルでは MINI 特有のデザインを、そのプロポーションだけでなく細部にわたってふんだんに採り入れており、ひと目で MINI ブランドのモデルであることがわかります。さらにこのスタディ・モデルは、MINI の特徴である多様な個性化の可能性を受け継いでいます。また、収納コンセプトやスマートフォンを組み込んだ車両操作ユニットなど、インテリジェントな機能性も継承しています。

後輪に電気モーターを内蔵した MINI Scooter E Concept は、アクセルを操作すると鋭い出足で一気に加速します。電気駆動特有の軽快なフットワーク、軽量さ、そしてコンパクトなサイズによって、大都市圏特有の交通事情において無類の俊敏性を発揮します。電源を供給するリチウムイオン・バッテリーは、MINI Scooter E Concept に付属する専用充電ケーブルを使って、一般の家庭用コンセントから充電できます。

### **特徴的なルックス、ロー・エミッション: MINI の新しいファミリー**

はっきりと目的を見据えたデザインの見直し、一段と効率をアップしたエンジン、新登場の斬新な装備品によって MINI ファミリーの選択肢が広がり、同時にその魅力もアップしました。MINI、MINI Clubman、MINI Convertible の外観からは、そのスポーティなキャラクターがこれまで以上に強く伝わってきます。エンジン・フードの下で息づいているのは、一足先に世代交代を終えたガソリン・エンジンと、新開発のディーゼル・エンジンです。いずれのエンジンも、これまでのものに比べてひとクラス上の効率性を実現しています。BMW グループのエンジン作りのノウハウを注ぎ込んだ 4 気筒エンジンは、ドライビング・プレジャーと省燃費性能をこれまで以上にバランスよく実現しています。新しいレコード・ホルダーは、MINI Cooper D と MINI One D です。共に 1 km 走行あたりの CO<sub>2</sub> 排出量は 99 グラムで、EU テスト・サイクルによる 100 km 走行あたりの平均燃料消費量はわずか 3.8 リッターです。

2010年パリ・モーターショーに展示するMINIファミリーには、世界初公開となるニュー・フェイスが2モデル含まれています。その1つは、オープンMINIならではの独特のドライビング・プレジャーと、ディーゼル・エンジン特有の大トルクと効率性を初めて組み合わせたMINI Cooper D Convertibleです。最高出力82kW(112ps)の4気筒ディーゼル・エンジンを搭載したMINI Cooper D Convertibleは、0-100km加速性能が10.3秒で、EUテスト・サイクルによる100km走行あたりの平均燃料消費量は4.0リッター、1km走行あたりのCO<sub>2</sub>排出量は105グラムをマークしています。

2つ目のニュー・モデルは、MINI One D Clubmanです。ディーゼル・エンジンを搭載したこのエントリー・モデルも、比類ない経済性を誇ります。0-100km加速性能は11.8秒で、EUテスト・サイクルによる100km走行あたりの平均燃料消費量は3.9リッター、1km走行あたりのCO<sub>2</sub>排出量は103グラムとなっています。

### **ネットワーク化してドライビング・プレジャーを向上:MINIコネクテッド・サービス**

2010年パリ・モーターショーでは、そのほか、世界でも例のない車載エンターテインメント・システムを公開します。MINIコネクテッド・サービスでは、ドライバー、MINI、その周辺をインテリジェント・ネットワークで接続し、ドライビング・プレジャーをより高めることを目指します。MINIはApple社のiPhoneを車載のオーディオ／インフォテインメント・システムに統合するため、世界の自動車メーカーとして初めてMINIコネクテッド・サービスとして新開発した、他に例を見ない機能のUSBインターフェースを提供します。MINIコネクテッド・サービス用に用意したアプリケーションは、WEBラジオ、Googleのローカル検索、同じくGoogleの「Send-to-Car」サービス、RSSニュース・フィードなどの機能に対応しています。さらにこのアプリケーションによって、FacebookやTwitterの書き込みをオンボード・モニターで確認したり、標準化されたテキスト・メッセージを送信したりする機能などを提供します。

MINIに追加された機能の作動および操作は、車両の操作システムで行います。オーディオ・システムMINI Visual BoostまたはMINIナビゲーション・システムを装備し、センター・メーターに高解像度カラー・ディスプレイを装備し、センター・コンソールにMINIジョイスティックを装備すれば、MINIコネクテッド・サービスを通じて提供される機能すべてを快適に、簡単かつ直観的に利用することができます。

## 2. 主なハイライト



- **世界初公開:MINI SCOOTER E CONCEPT**

市街地を駆け回ることが得意分野なら、移動の際にCO<sub>2</sub>を排出しないことがその使命です。MINI デザインは、MINI Scooter E Conceptによって未来指向の車両コンセプトにおける卓越した開発能力を再び証明しました。革新的なこの試作モデルでは、MINI 特有のフィーリングを電動式自動二輪車で思う存分楽しめるようになります。現在の大都市圏における個人の移動手段に求められる軽快なフットワーク、便利さというニーズに応えます。そのプロポーションと細部にわたる特徴的なデザインは、ひと目で MINI ブランドであることがわかるデザインを忠実に表現しており、その駆動コンセプトはサステナビリティ(持続可能性)に対する責任感と排気ガスを出さないパーソナル・モビリティを追求する意志をはっきりと表明しています。

- **世界初公開:MINI CROSSOVER をベースにしたラリー参戦モデル**

MINI が国際ラリーの舞台に復帰します。それに先立ち、MINI は 2010 年パリ・モーターショーで MINI Crossover をベースにした WRC 参戦モデルを公開します。このモデルは、2011 年から、ラリーの世界選手権に出場します。MINI はラリー競技におけるクラシック Mini の活躍の歴史に、新たな 1 章を書き加えたいと考えています。1960 年代を中心に、Mini Cooper S は伝説的な勝利を重ねました。その中にはモンテカルロ・ラリーでの 3 回の優勝が含まれています。

- **世界初公開:ニューMINI ファミリー**

細部にわたりデザインに手を加え、新しいディーゼル・エンジン、新たに追加された装備品などにより、MINI ファミリーのドライビング・プレジャーをさらに高め、モデル・バリエーションからの選択肢を広げ、その魅力を一段とアップさせました。MINI、MINI Clubman、MINI Convertible のスポーティなイメージをさらに強調し、効率性もこれまで以上に向上しています。中でもレコード・ホルダーは、ニューMINI Cooper D とニューMINI One D です。どちらのモデルも、CO<sub>2</sub>排出量は 1 km 走行あたり 99 グラムに過ぎません。MINI Cooper D Convertible と MINI One D Clubman がラインナップ加わり、MINI の選択肢は一段と充実します。

- **技術革新:MINI コネクテッド・サービス**

MINI コネクテッド・サービスは、Apple 社の iPhone とクルマを結ぶ新しい技術によって、MINI、ドライバー、その周囲をネットワークでつなぎます。車載システムとして世界で他に例のない独自のエンターテインメント環境のために用意されるアプリケーションを使って利用できる機能には、WEB ラジオ、Google のローカル検索、同じく Google の「Send-to-Car」サービス、RSS ニュース・フィードなどが含まれます。さらにこのアプリケーションでは、Facebook や Twitter の書き込みを車載モニターで確認したり、標準化されたテキスト・メッセージを送信したりすることができます。